

新入生研修



4月16日(水)17日(木)に新入生研修を実施しました。16日(水)は校内で体育大会で実施するダンスの指導を3年生のダンスリーダーが中心となつて行いました。上級生が手本を見せて、それをもとに新入生を指導して、教えていきました。手本を見せる立場の上級生も、気分を入れてダンスの練習を行いました。

新入生は真剣な表情で、見つめていました。が、ダンスをしていくにつれて、楽しそうに体を動かすようになりました。その後、互いに身につけた振り付けを披露して、感想を言う時間を取りました。

意外に、1年生から3年生への感想の方が厳しいコメントでした。

翌17日(木)は、諫早少年自然の家での研修を実施しました。好天に恵まれ、野外でのウォークラリーを実施することができ

ました。午前中は体育科の森先生の指導による集団行動でした。それまでも、集団行動をなぜしなければならないかという意義を考えることから始まり、何事でも考えることの大切さを指導されました。そのことをみんな話し合いをしたのですが、実際はそれがバッグの並べ方や、校長先生がたに挨拶をする時にも反映されておらず、指導されることが多くありました。

考えたことをどう日々の生活に生かすべきか、という地に足ついた行動の必要性を痛感したようです。これからの中学生活にもぜひ生かしていきましょう。

その後のウォークラリーでは、各班で簡易的な地図を見て、コースや各ポイントで話し合い、迷いながら進みました。地図と実際のコースを読み取れず、まちがったことに気づいて後戻りしたり、急な坂をこわごわ下りたり

りしました。崖の鎖をつかんで下りたりした班もありました。一連の研修を終えて、その前とは明らかに変わって、クラス内で気軽にコミュニケーション

をとれる雰囲気になりました。これから3年間一緒に生活していきます。その礎が作られた新入生研修となりました。



手本を見せた後の指導



集団行動の手本を上級生が見せます(3年生)



挨拶してバスに乗車



集団行動



ウォークラリー

志座談会



4月10日(水)中学3年生と諫早高校3年生との「志座談会」を実施しました。来年からの高校生活に向けて、どのような心構えでいるべきか、実際に高

校ではどのような生活なのか、文理選択とはどのようなものか、といった生徒としてのリアルな話を聞ける有意義な時間となりました。

体調管理を心がけよう

新学期が始まって二週間がたちました。今年度は体育大会が5月開催となったことで、現在の準備が進んでいます。

特に1年生は、緊張もしながら遠足や研修もあって疲れがたまっているのではないのでしょうか。休養・睡眠をしっかりとって、体調管理を心がけましょう。

